

ライフワーク事業の御紹介

株式会社ジェイズハートでは、「人生の豊かさ」をテーマとして、自然や伝統との触れ合いを通じて、これからの生活環境の在り方を実践的に試行学習しながら進めています。

■庭のデザイン設計へのコンセプトからのアプローチ



庭のデザイン設計に関して、単純に木々を植えて配置するだけでなく、施主さんにとっての庭の在る意味を持たせる「意味付け」を与えること、コンセプトデザインからの手法にて庭づくりに参加しました。この営みが、雑誌にて採り上げていただきました。

季刊「庭」は、何十年も前から出版されている歴史のある書籍です。庭の業界関係者の間では、非常に権威をもった冊子です。

時を紡ぐプロジェクトのセンター的な役割を果たす「時紡庭」の庭デザイン&コンセプトが、季刊「庭」の特集ページの一部で紹介されました。この庭は、施主の林家の祖父から伝わる庭が荒廃したのを孫の代で受け継いで再生するところから、このプロジェクトは始められました。

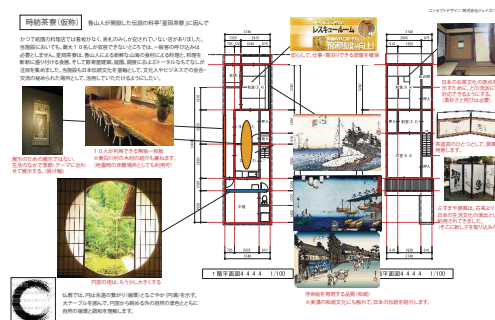
庭師でアート志向の強い古川堤乾のもとに海外で活躍するアート作家ユニットの道楽同盟と彫金作家の天野入鹿が参加することで、庭の再生がおこなわれました。弊社は、企画コンセプトを担当することで、これらの庭の過去と現在、未来に意味付けを施しました。また、歴史を実践から学ぶために、平安時代から伝わる「蓬莱島」や「万年青」を現代に採り入れることで、その意義も学ぼうとしております。

■茶の湯の設計と「おもてなし」の心

熱田の古民家を改装することで、日本の伝統文化を原点に立ちが戻って接する場所づくりをいたします。格式や儀礼を重んじる茶道に敬意を示しながら、庶民にも開かれた「お茶の精神」の場所を設計します。



茶室は、侘び寂びの精神性を有したもの
(上記の写真はイメージ)



■食を通じた健康と豊かさの獲得

人間の身体に優しい適正な栄養価を有した野菜づくりができる農地の環境整備とともに、自然にふれあう農業と土地という場所を造ります。人間として必要な豊かさを回復できる「癒し」や自然との触れ合う環境づくりもいたします。

◆都市部のクレインガルテン
癒しの自然風景と庭の森 (ビオトープ)
自然を楽しむ農園と憩いの場 (スローライフ)

